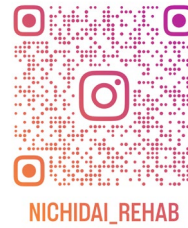


# 日本大学医学部附属板橋病院

住所：〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1

TEL：03-3972-8111

HP：<https://www.itabashi.med.nihon-u.ac.jp/>



## 責任者からのコメント

日大板橋病院は3次救急を担う高度急性期病院であり、集中治療室には重症疾患を有す患者さんが多く入院します。リハビリテーション科では、患者さんの生命予後・機能予後改善を目指して早期からの積極的なリハビリテーション医療を実践しております。

そのためにはリハビリテーション医療を行うことによって生じる生理学的、生化学的な変化に熟知している必要があります。当院では最先端の急性期におけるリハビリテーション診療を学ぶことができます。



リハビリテーション科医師（2022年12月現在）

責任者：新見 昌央（診療部長・主任教授）

診療科長：深谷 親

総病床数：967、診療科・センター数：39、理学療法士16名、作業療法士3名、言語聴覚士1名

## 研修病院としての特徴

### 1. 多種多様な疾患の経験

当院は区西北部二次医療圏に位置しています。区西北部二次医療圏は、豊島区、北区、板橋区、練馬区から構成され、面積は東京23区内の医療圏の中で最大であり、北は埼玉県に接しています。そのため多くの地域からたくさんの患者さんがさまざまな疾患をかかえ受診・入院しています。当院では、切断や小児疾患、神経難病などの希少な疾患・病態も経験することが可能です。

### 2. 救命救急センターICUにおける入院48時間以内の早期リハビリテーション医療の実践

当院には救命救急センターがあり、21床のICU病床を有しています。救命救急センターICUでは、心肺蘇生後、敗血症性ショック、ARDS、重症外傷性脳損傷、重症脳卒中、骨盤骨折、脊髄損傷、急性心筋梗塞、COVID-19肺炎といった重症疾患患者さんが日々入院しています。リハビリテーション科主導で、すべての患者に対して、入院48時間以内に早期リハビリテーション医療を開始し人工呼吸器装着下での早期離床を中心としたリハビリテーション医療を実践しています。

### 3. 質の高い急性期脳卒中リハビリテーション医療

当院では脳卒中患者さんに対しても早期リハビリテーション医療を実践していることはもちろん、リハビリテーション医療の質の向上にも取り組んでいます。すなわち、Tilt tableを用いた起立訓練、下肢装具を用いた歩行訓練を可及的早期に開始しています。また、近隣の回復期リハビリテーション病院と連携して急性期の時点でボツリヌストキシンを用いた痙縮治療を行っています。

## 最後に

日大板橋病院ではリハビリテーション科医師主導のもと、リハビリテーション科療法士、救命救急センター医師・看護師、薬剤師、臨床工学技士、栄養士、退院支援看護師とともに、土日を除き、毎朝多職種ラウンドを行い、最適な早期リハビリテーション医療の実践を行っています。